

＜映画音楽界の巨匠モーリス・ジャール追悼上映＞

2009年4月18日(土) ～ 19日 (日) 於：プラネット・プラスワン・スタジオ

昨年「第15回大阪ヨーロッパ映画祭」の名誉委員長として来日したモーリス・ジャール氏が、先日(3/29)に永眠されました。そのジャール氏を追悼し、彼の業績を音と映像と関係者らの証言で振りかえるドキュメンタリー『モーリス・ジャールの軌跡』を上映いたします。第15回の同映画祭で上映されたこの作品では、自身の経歴や作曲法が明かされるジャール氏本人へのインタビューはもちろんのこと、デビッド・リーン監督との制作風景、またオマー・シャルフ(『アラビアのロレンス』、『ドクトル・ジバコ』)やフォルカー・シュレンドルフ(『ブリキの太鼓』)など、著名な映画人らが自らの思い出を交えつつ作曲家とその仕事について語るシーンが納められており、多くの映画ファンにとって必見です。

『モーリス・ジャールの軌跡』 / Bandes Originales: Maurice Jarre

2007年 フランス 80分

監督・脚本：パスカル・クエノ

出演：モーリス・ジャール、サンドラ・リーン、アドリアン・ライン、ジャンヌ・モロー、ジャン・ロシュフォール、オマー・シャルフ、ピーター・ウィアー

● 日時・プログラム：

4/18 (土) 13:00～モーリス・ジャールの軌跡 (上映後、大阪ヨーロッパ映画祭
実行委員長パトリス・ボワトーよりご挨拶)

15:00～特別上映-1

17:00～モーリス・ジャールの軌跡

4/19 (日) 13:00～モーリス・ジャールの軌跡

15:00～特別上映-2

17:00～モーリス・ジャールの軌跡

● 場所：プラネット・プラスワン・スタジオ

〒530-0016 大阪市北区中崎町2丁目3-12パイロットビル2F

<http://www.planetplusone.com/access/>

● チケット料金：一般：¥1500 会員/学生：¥1200 ※特別上映は¥1000均一

● お問い合わせ：プラネット・プラスワン・スタジオ (06-6377-0023)

大阪ヨーロッパ映画祭広報

06-6882-6213 / press@oeff.jp